

第78表 銃砲刀剣類

(1) 押収拳銃の製造国別

(単位 丁)

製造国	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
総数	76	112	72	80	70
日本	19	36	26	43	17
中国	-	-	1	1	-
フィリピン	3	1	1	2	-
ドイツ	3	2	1	1	-
ベルギー	6	8	7	8	5
イタリア	2	2	1	2	3
ロシア	1	2	3	1	7
アメリカ	21	26	25	17	18
ブラジル	2	3	-	2	3
その他	6	4	3	1	3
不明	13	28	4	2	14

数値：組織犯罪対策第五課

(2) 許可を受けた銃砲刀剣類の推移

区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
総数	16,123	15,137	14,594	14,229	14,011
銃	15,870	14,906	14,380	14,027	13,789
{ 猟銃等					
{ ライフル銃	2,418	2,345	2,346	2,315	2,293
{ 散弾銃	9,486	8,939	8,671	8,540	8,489
{ 空気銃	1,750	1,700	1,675	1,700	1,699
砲	1,982	1,681	1,442	1,225	1,051
{ 建設用銃					
{ その他の銃	234	241	246	247	257
刀剣類	253	231	214	202	222
{ 狩猟、有害鳥獣駆除、漁業・屠殺用	5	5	3	3	2
{ 風俗慣習用	114	103	101	81	95
{ 芸能・公演用、展示用	134	123	110	118	125

(3) 銃砲所持許可の異動状況

(単位 丁)

区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
年末現在総数	15,870	14,906	14,380	14,027	13,789
増加					
{ 新規許可	807	872	934	1,250	1,041
{ 所持者の転入	563	359	294	195	136
減少					
{ 譲渡	801	758	669	763	619
{ 所持者の転出	369	284	226	438	211
{ 許可の取消	6	14	36	3	2
{ 忘失・任意提出等	1,320	1,139	823	594	583

数値：生活環境課 (2)～(7)

押収等の概況

(4) 猟銃等による事故の発生状況

区 分			平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
発生 件数	総 数		2	-	-	-	-
	猟 場		-	-	-	-	-
	射 撃 場		-	-	-	-	-
	そ の 他		2	-	-	-	-
死 者 数		3(3)	-	-	-	-	
負 傷 者 数		-	-	-	-	-	

注 ()内は、猟銃等を使用した自殺者を内数で示す。

(5) 猟銃等の所持許可取消件数の推移

(単位 件)

区 分			平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
総 数			2	4	1	3	2
猟 銃			2	14	1	2	1
空 気 銃			-	1	-	1	1

注 1件の取消で複数の銃を取り消すため内訳と総数が一致しない場合もある。

(6) 指定射場の推移

(単位 場)

区 分			平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
総 数			17	17	17	17	18
散 弾 銃			-	-	-	-	-
ラ イ フ ル 銃			3	3	3	3	3
拳 銃			3	3	3	3	3
空 気 銃			16	16	16	16	17

注 1つの射場で複数の区分の指定を受けている場所があるため内訳と総数が一致しない場合もある。

(7) 猟銃用実包の許可状況

(単位 個)

区 分			平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
総 数			7,413,990	7,434,592	6,448,014	7,229,125	7,626,568
譲 渡			65,654	40,496	16,416	17,952	28,706
譲 受			7,246,610	7,326,960	6,325,960	7,136,790	7,545,643
消 費			101,726	66,136	105,638	74,383	40,559
輸 入			-	1,000	-	-	11,660